



平成30年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

売上高は前期比ほぼ横ばいなるも、営業利益、経常利益は増益。 (%表示は対前年同四半期増減率)		
売上高	29,400 百万円	3.6 %
営業利益	4,210 百万円	11.0%
経常利益	4,247 百万円	11.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益※	2,812 百万円	△3.3%
(前期に固定資産売却益517百万円の計上があったことによる減益)		

	損益の状況				主な増減要因	
	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	前年同期比	増減率(%)	30年3月期 業績予想	進捗率(%)
(単位:百万円)						
売上高	29,400	30,510	1,109	3.6	65,000	45.2
売上総利益	8,731	8,920	189	2.1	-	-
販売費及び一般管理費	4,520	5,126	606	11.8	-	-
営業利益	4,210	3,793	416	11.0	8,650	48.7
営業外収益	42	34	8	23.3	-	-
営業外費用	5	10	4	45.8	-	-
経常利益	4,247	3,817	429	11.2	8,700	48.8
特別利益	16	517	501	96.8	-	-
特別損失	5	14	8	57.7	-	-
税金等調整前四半期純利益	4,258	4,321	63	1.5	-	-
法人税等	1,447	1,396	50	3.6	-	-
四半期純利益	2,811	2,925	114	3.9	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,812	2,909	96	3.3	5,700	49.3

1株当たり四半期純利益 (円)	98.36	101.73	3.37	3.3
-----------------	-------	--------	------	-----

	売上高			セグメント利益		
	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	前年同期比	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期	前年同期比
(単位:百万円)						
システム事業	19,930	20,365	434	2,377	2,546	169
サービス・サポート事業	9,470	10,145	675	1,816	1,229	586
計	29,400	30,510	1,109	4,193	3,776	416
その他(含む調整額)	336	142	194	17	17	0
合計	29,737	30,652	915	4,210	3,793	416

システム事業
製造業やサービス業向けのサーバー関連事業が堅調に推移したことにより、前年同期比1億6千9百万円(前年同期比6.7%減)の減益に留まる。

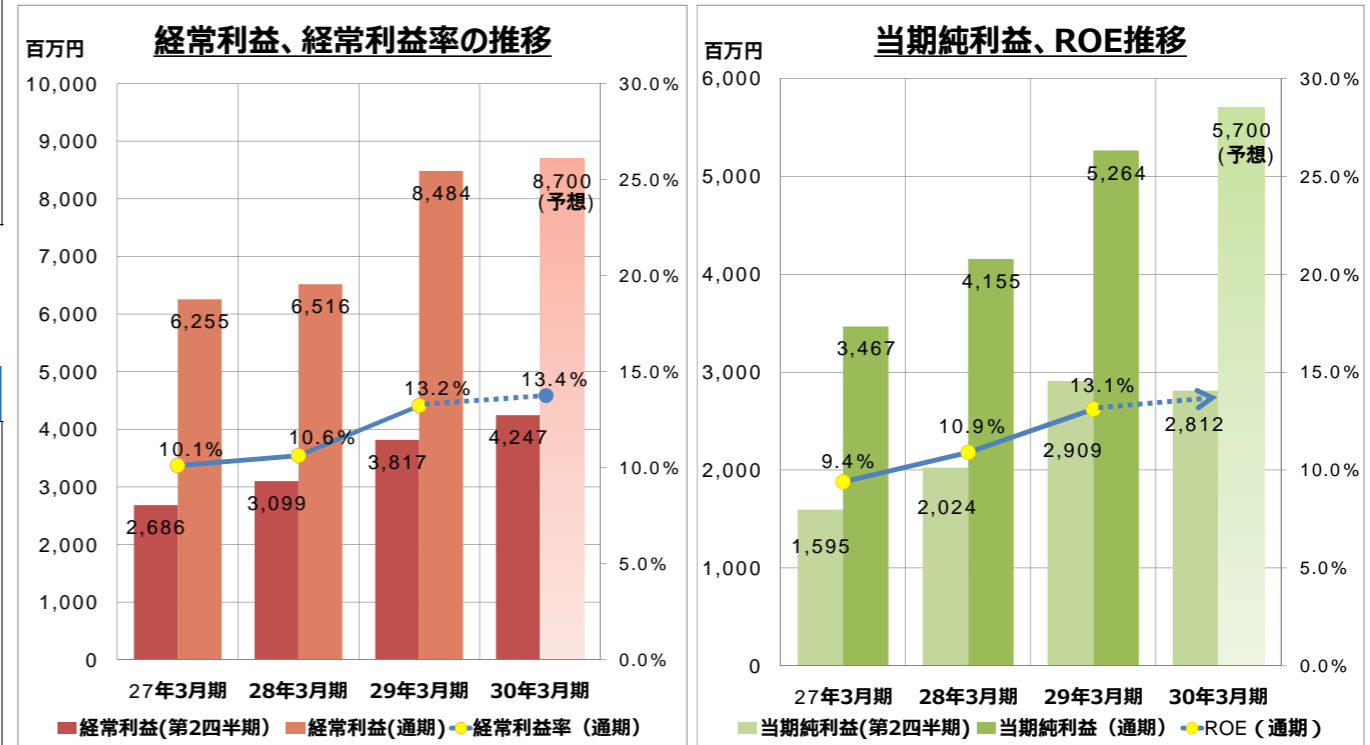
サービス・サポート事業
日本オフィス・システム株式会社の好調な業績が寄与したことから、前年同期比5億8千6百万円(前年同期比47.7%増)の増益。

	総資産及び純資産の状況				主な増減要因
	30年3月期 第2四半期	29年3月期	前期末比	増減率(%)	
(単位:百万円)					
総資産	59,478	61,193	1,714	2.8	総資産 流動資産は、受取手形及び売掛金が23億1百万円減少したことなどにより、前期末比17億8百万円(前期末比3.0%減)の減少。固定資産は、その他の無形固定資産が2千9百万円減少したことなどにより、前期末比6百万円(前期末比0.2%減)の減少。
流動資産	55,097	56,805	1,708	3.0	
固定資産	4,380	4,387	6	0.2	純資産 親会社株主に帰属する四半期純利益28億1千2百万円の計上による増加と、期末配当金14億2千9百万円の支払による減少があり、当第2四半期では、前期末比14億6百万円(前期末比3.3%増)の増加。 なお、自己資本比率は72.9%となり、前期末比4.4ptの改善。
純資産	43,405	41,999	1,406	3.3	
自己資本 (注1)	43,352	41,946	1,406	3.4	
自己資本比率(注2)	72.9%	68.5%	4.4pt改善	-	

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

	キャッシュ・フローの状況		主な増減要因	配当の状況		
	30年3月期 第2四半期	29年3月期 第2四半期		30年3月期	29年3月期	
(単位:百万円)						
営業活動によるCF	2,476	3,425	営業活動によるCF 事業構造改善費用4億9千8百万円の支払等により、前年同期比9億4千9百万円の減少。	45円()	40円	
投資活動によるCF	239	1,775		期末配当	50円(予想)	50円
フリーキャッシュ・フロー	2,236	5,201	投資活動によるCF 前期に固定資産の売却による収入が20億8千8百万円あったことから、前年同期比20億1千5百万円の減少。	年間配当	95円(予想)	90円
財務活動によるCF	1,437	1,155		自己資本(百万円)	-	41,946
現金及び現金同等物の増減額	800	4,008		配当性向(%)	47.7(予想)	48.9

当第2四半期の業績が、利益面で公表値を上回る結果となったため、1株当たり45円とすることにいたしました。



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。